

伝統と革新の融合

RAUMLAND GMBHのワインカー トンのパレタイジング自動化ソリューション



会社紹介 RAUMLAND GMBH

ラウムランド社は、ワイン業界向けの瓶詰め・包装ソリューションに秀でた家族経営の会社である。品質に細心の注意を払うことで知られるラウムランド社は、年間500万本以上、約2500種類のワインを加工し、ワイン分析、ろ過、ラベリング、流通を含む広範なサービスを提供している。

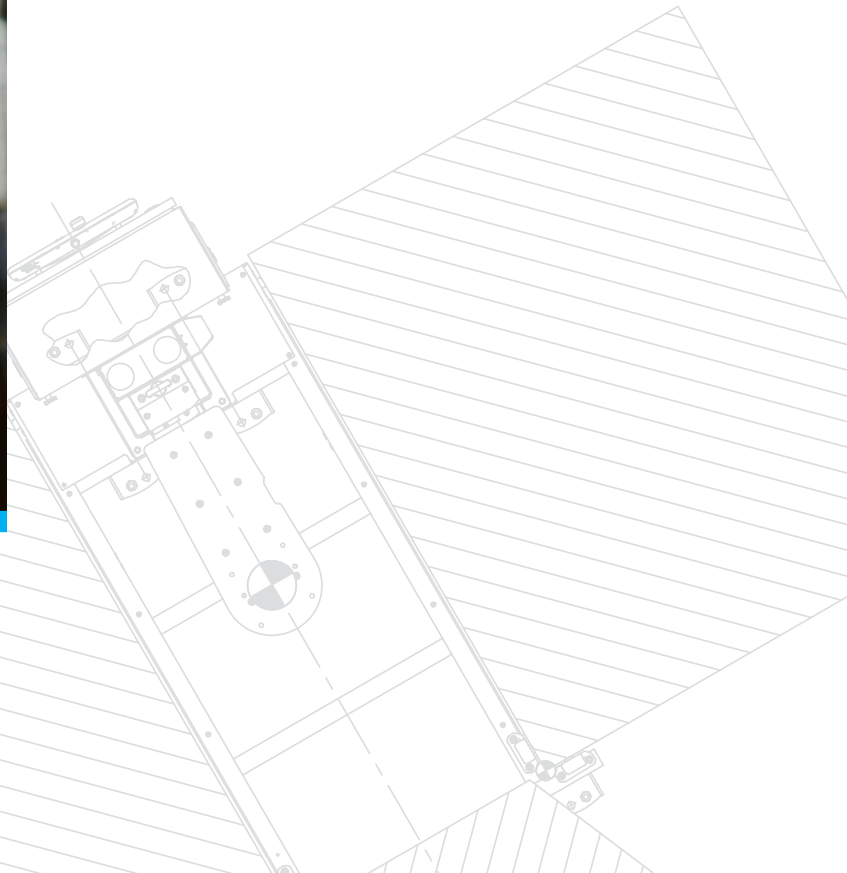
大量の包装資材を手作業で処理することによる非効率と従業員の疲労に直面していたRaumland GmbHは、高水準を維持しながら、これらの特殊な課題に対応することを目的として、自動化による業務効率の改善を模索していました。



Sebastian Raumland
マネージング・ディレクター, Raumland GmbH

“cobotは、私たちが必要としているものを完全に反映しています。フレキシブルな機械で、コンパクトでセットアップが早く、最終的には手頃な価格です”

— Sebastian Raumland, マネージング・ディレクター,
Raumland GmbH



5 万本

500万本
毎年

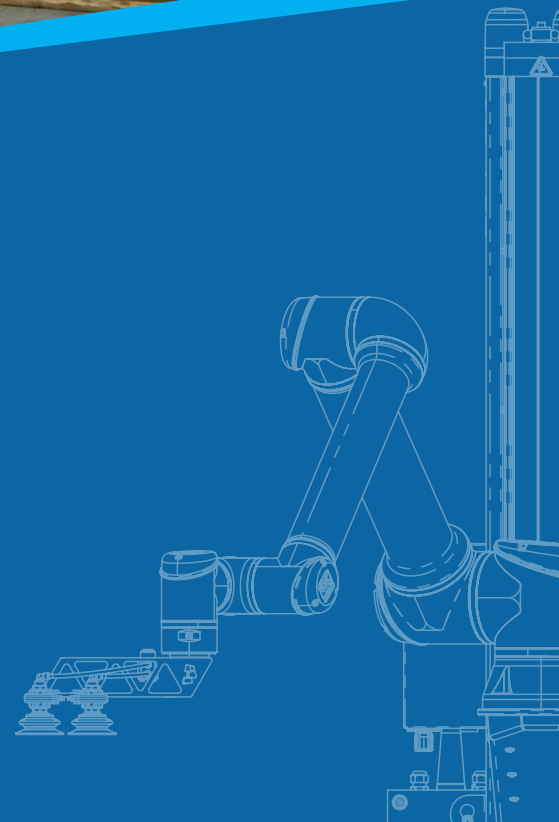
Raumland GmbHの主な課題は、年間500万本以上のボトルを処理し、さまざまな生産者の2,500種類以上のワインを処理するという、事業の規模と多様性に起因していた。

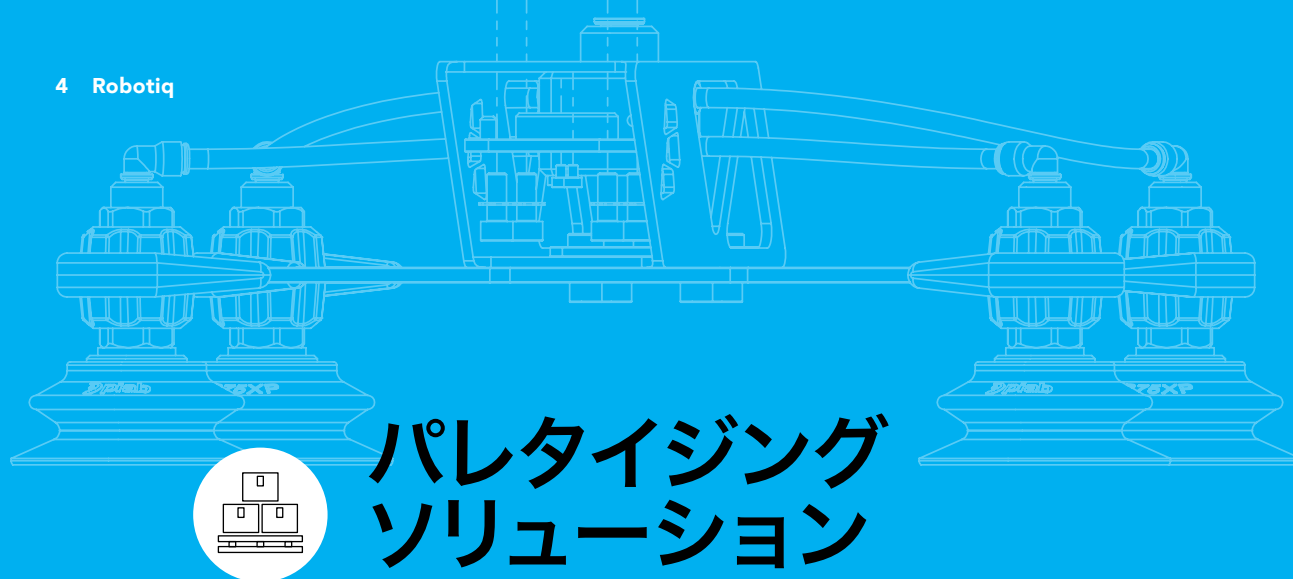
1日40トンの包装資材を、8時間の集中シフトで手作業で処理することは、従業員にとって大きな負担であり、非効率と身体的問題につながっていた。加えて、既存の自動化システムは硬直的すぎたり、コストが高すぎたりして、Raumland GmbHの業務のダイナミックなニーズに対応していませんでした。



2500

年間処理されるさまざまなワイン





パレタイジング ソリューション

ソリューション

これらの問題を解決するために、Raumland GmbHは真空グリッパーを装備した Universal Robots UR20コボットと Robotiq PE20パレタイジングソリューションを採用しました。

このソリューションにより、ベルトコンベアから2カートンのワインを正確かつ同時にパレタイジングすることが可能になり、作業効率が大幅に改善されました。

コボットの柔軟性とソリューション設計により、大規模な安全バリアを設置することなく、人間の作業員と一緒に安全に操作できるようになり、ワークフローの統合が改善された。

梱包総重量

40

トン





改善点 メリット

Robotiqのパレタイジングソリューションの導入は、Raumland GmbHの業務効率に革命をもたらしました。

この連携ソリューションにより、ワインカートの取り扱いと積み重ねという手間のかかるプロセスが自動化され、従業員の肉体的負担が大幅に軽減されました。

その結果、システムは連続的で中断のないワークフローを可能にし、パレタイジング段階でのボトルネックを解消した。

さらに、さまざまなカートンサイズと積み重ね構成を管理できるソリューションの柔軟

性により、Raumland社は生産需要の変化に迅速に対応し、プロセス全体を通してシームレスなオペレーションを維持することができる。

“「非常に面倒だった作業を自動化できました。腰痛を訴える人はもういません。少なくとも、パレタイジングでは。」”

— Sebastian Raumland, 常務取締役, Raumland GmbH

変革 そして成功

Raumland GmbHとRobotiqのパートナーシップは、伝統的な瓶詰めと包装のプロセスを変革し、ワイン生産の自動化に新たな業界標準を打ち立てました。

このコラボレーションは業務効率を向上させただけでなく、Raumland GmbHの品質と従業員の福利に対するコミットメントも確認しました。この自動化プロジェクトは、伝統的な産業への高度なロボット工学の統合の成功を実証しており、ノウハウを強化し、複雑さを効果的に管理する自動化の可能性を強調している。



Robotiqパレタイジングソリューションで大きな可能性を引き出し、お客様の業務をどのように変革できるかをご覧ください。

専門家とつながる



1-888-Robotiq
robotiq.com/ja